みんなの文芸

引間豐作選　投稿数19句

虫の声細まりし夜の長湯かな

（評）秋に鳴く虫を大別すると、キリギリス科（馬追・くつわ虫等）とコオロギ科（鈴虫・松虫等）になる。キリギリス科の虫の音は野趣に富み、コオロギ科はより複雑な音色だと言われている。平安時代よりすでに虫という和歌の題は秋に立てられている。昼よりも夕方から夜の方が多く鳴き、秋の夜の寂寥を深める。作者は都合で日付の変わる頃入浴するが、浴室の窓の外にすだく虫の声でつい長湯をしてしまうが、すでにその声も細まってきたようだ。

下田野　藤原　道男

夕映えの狭庭に二つかりんの実　皆野　桜井　早苗
手を離れ風船ふわと秋の空　三沢　澤野　恒平
狙う柿長柄鋏をまた躱す　三沢　眞下　杏子
風芒七草寺の鐘に触れ　下日野沢　引間富美子
つなぐ子の手の温もりや露時雨　皆野　太幡真由美
秋桜やそぞろ歩きの畷道　皆野　根岸　詩子
ゴンドラに紅葉耀う尾根を越ゆ　三沢　長谷河ソノ
芒野や乙女の日を追う猿ヶ京　金沢　飯嶋満寿子
流れゆく雲ひとこごり秋の暮　三沢　新井　民子
高く生りまた高く生り次郎柿　皆野　井上喜美子
体重の減りし秋の日息子来る　下日野沢　髙山　ユウ
梅もどき剪られし後に色づきぬ　下日野沢　江野　鎰子

中田久惠選　投稿数16首

利き腕を痛め自由の利かざれば無事なる日々に感慨ふかし

（評）新井さんは三十年の歌歴のある方であり、人柄は非常に真面目な努力家である。また多方面にわたりチャレンジ精神旺盛な方。その叶子さんが利き腕を折り、その事を短歌に詠み左手でしかも端正な文字で書き送って頂き何回も何回も読み返し泪が溢れた。いつもながらの筋の通った叶子さんらしく叶子さんならではの気概に充ちた短歌に感銘を受けた。無理をなさらず一日も早い快復を祈るばかりである。

三沢　新井　叶子

「ママだけが頼り」と義母はポツリ言ふいとど切なき晩秋の夕　皆野　豊田喜美恵
震災の廃棄物をも一番に引き受ける都と度量ある知事　三沢　鈴木　貞恵
「くじけないで」百寿柴田トヨさんの詩集に燃えて生き甲斐湧きぬ　皆野　新井　愛子
赤ちゃんがウインクしたよおばあちゃん笑顔の孫は兄の目差し　皆野　野口　貞子
教え子の喜び語るその手紙くり返し読み心満ちたり　皆野　桜井　早苗
友の手の温もり今も残りいる同窓会の「又ね」の握手　下日野沢　浅見　豊子
御自由にどうぞの札を吊る大樹空を染めゐて平柿たわわ　皆野　引間　万亀
紅葉狩りのバスの車中の一会なる同年の人と話し弾めり　皆野　関根　助市
盆地晴れ奥嶺さやかに見せにけり黄金波うつ稲田の上に　皆野　根岸　詩子
トロッコの古りしレールの跡残る渓谷の郷もみぢどきなる　三沢　新井　民子
食用に貰う里芋おいしくて十個植えしが稔り豊かに　三沢　眞下　杏子
菊の香を部屋に満たして晩学の辞書を片手に生み出す一句　皆野　笠原三江子

俳句・短歌を募集

作品には、ふりがなをつけ、住所・氏名を明記して総務課へお寄せください。

8日必着

1人1句、1首に限ります。

1歳のお誕生日おめでとう

心煌（しき）くん
駒形区
丸山　佑介さん
友里さん

いつも笑顔をありがとう！
みんなしきが大好きだよ♡

虎優（こう）くん
腰区
荻原　俊和さん
絵里さん

元気いっぱい！
優しい男の子になってね！
こうkun♡

真宏（まひろ）くん
腰区
吉岡　洋さん
美紀さん

真宏お誕生日おめでとう！
いっぱい食べて元気に
育ってね。

真衣（まい）ちゃん
下原区
浅見　圭吾さん
利佳子さん

幸せを運んできてくれて
ありがとう。
元気に大きくなってね！

耶真斗（やまと）くん
下原区
南　正幸さん
珠美さん

お姉ちゃんが大好きな耶真斗。
これからも姉弟仲良く遊んでね。

愛茉（えま）ちゃん
みずほ区
茂木　裕也さん
希さん

誕生日おめでとう。
いつも笑わせてくれて
ありがとう。チビ芸人さん♡

拓（たく）くん
下三沢区
清水　俊昭さん
清香さん

兄ちゃん姉ちゃんが
大好きなたっくん☆
超早いハイハイで追ってます！

※満1歳の赤ちゃんを募集します。1月号の締め切りは、12月10日㈯まで。ホームページからも応募できます。